

日本消化器病学会雑誌投稿規定

(2010年3月改定)

(1) 投稿原稿：

- a) 本誌に投稿される原稿は消化器病学の進歩に寄与し得る論文であること。
- b) 著者(共著者を含む)は、二重投稿でない旨を記した誓約書(別紙様式1)を提出すること、類似内容の既報あるいは他誌への投稿が存在する場合には、その論文との相違点について cover letter の中で説明すること。
- c) 著者(共著者を含む)は本学会の会員に限る。病理組織所見が重要な意味を持つ論文に関しては病理医を共著者とする。その場合、病理医は必ずしも会員である必要はない。
- d) 本誌に投稿する際は、平成21年度4月施行の「臨床研究に関する倫理指針改正」を遵守しているかについて、cover letter で明確に記載すること。もし、遵守していない、もしくはその必要が無い場合はその理由を cover letter に明確に記載すること。
- e) 論文の内容が、臨床研究の場合は、被験者からのインフォームドコンセント及び施設内倫理委員会(もしくはそれに相当するもの)による研究計画の承認が得られていること、動物実験の場合には施設のガイドラインに準拠していること、を論文中に明記すること。
- f) 論文の内容は、外科関連学会協議会「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を遵守していること。また、遵守していることを、cover letter で明確に記載すること。
- g) 未承認の薬剤の投与や未承認の医療技術が含まれている場合はその点を本文中に明記すること。また、抗腫瘍薬などの有害事象を生じうる薬剤を用いた場合は、e) 項に記載されているような適切な委員会の審査を受けていることを本文中に明記すること。
- h) 症例報告における症例数などの検索方法、検索に用いたキーワードおよび検索の期間を本文中に明記すること。
- i) 論文の採否は、編集委員会が指名した査読者(原則3名)による peer review に基づいて編集委員会がこれを決定し、責任著者に通知する。
- j) 掲載論文の著作権は、掲載決定日を起点に日本消化器病学会に帰属する。

(2) 原著及び症例報告：

タイトル頁、要約、本文、文献、英文要旨、表、図の説明、図、の順にまとめ、オリジナルの他コピーを3部つけること。タイトル頁には論文タイトル、索引用語、総文字数、著者名、所属の他に責任著者の氏名および e-mail address を記入すること。その他の投稿要領は(9)参照。

(3) 用語及び単位：

新仮名遣いを用い、人名は原語、薬品名は一般名で表記することが望ましい。略語を用いる場合には初出時に必ず full spell を示すこと。但し慣用語(ALT等)はこの限りでない。度量衡には mm, mg, ml, mol 等の SI unit を用いること(但し例えば T.Bil 等をモル濃度で表記する必要はなく、慣用の mg/dl 等でもよい)。

(4) 文献の記載方法：

- a) 引用順に番号を付し、本文中に肩付番号を付す。
- b) 雑誌の場合は ISSN(International Standard Serial Number)の付されている文献の引用を原則とする。欧文誌も和文誌も、著者、論文タイトル、誌名、巻、頁-頁、西暦年の順にこれを記す。著者は3名までを記載し、それ以上は「他：」あるいは「, et al:」として省略する。欧文誌名は Index Medicus に準拠した略名を用いること。単行本の場合は著者名、論文タイトル、書名、版数、編者名、発行所、発行地、年、頁-頁の順に記す。また、和文誌には略名を用いない。

[例]

1. Sato Y, Itoh F, Hinoda Y, et al: Expression of CD10/neutral endopetptide in normal and malignant tissues of the human stomach and colon. J Gastroenterol 32; 12-17: 1996
2. 上村朝輝: 原発性硬化性胆管炎. 最新内科学体系, 51巻, 井村裕夫, 他編, 中山書店, 東京, 216-224: 1992
3. 供 和彦, 前田 豊, 水林竜一, 他: E型急性肝炎の一例. 日本消化器病学会雑誌 94; 434-439: 1997

(5) 速報欄：

本欄は特に創意に富み可及的に掲載する必要がある研究のために設けられ、刷上り1-2頁で簡潔に報告し得る研究論文を掲載する。本欄に採用された場合は、一般論文より優先的に掲載される。タイトル頁・本文、文献、表、図の説明、図、の順にまとめ、オリジナルの他コピーを3部付けること。その他の投稿要領は(1)(2)(3)(4) & (9)参照。

(6) Letters to the Editor：

本欄は、本誌に発表された論文について、反論あるいは賛成の意見などを手紙の形式で800字程度(図表無し)にまとめる目的で設置された。採否は、編集委員会の議を経て決定する。なお、投稿者の主旨を曲げることなく文章を変更する場合がある。

(7) 総説：

総説は編集員委員会からの依頼によるものと、一般投稿からのものからなり、いずれも適当な査読を受けてその掲載の可否が決定される。実際については投稿要領を参照のこと。

(8) 症例に学ぶ：

教育的な症例を呈示する。本欄は主に編集委員会からの依頼によるか、症例報告の一部が査読結果によりこの範疇として採用されることもある(例、症例報告としては珍しくないが、呈示画像などが極めて教育的であるもの、など)。

(9) 投稿要領：

- a) 原稿はワードプロセッサを使用し、A4判縦用紙に横書き(原則として12 ptでdouble space)とし、頁を記載すること。なお、タイトル頁に全原稿の文字カウント数を記すこと。
- b) 図、写真は、そのまま印刷できる明瞭なものをL版(12.7cm×8.9cm)もしくは2L版(12.7cm×17.8cm)としてA4判用紙に貼付あるいはプリントする。トレースを必要とする場合およびカラーで掲載を希望する場合はその旨を明記する。図表の説明は日本語、英語を問わないがいずれかに統一すること。ただし、「総説」および「症例に学ぶ」については出来るだけ日本語とする。
- c) 掲載が決定した場合には、原稿・表・図・写真の全てを電子媒体で送付するよう要求する場合がある。
- d) 著者校正は初校1回とする。返送期日を厳守すること。

投稿要領 ※本文字数にはタイトル頁、要旨、文献、図説は含まれない

カテゴリ	※本文 字数制限	要旨	索引用語	図・表・写真	文献	英文
原 著	10,000 字 以内	300 字以内	5 語以内	12 点以内	50 以内	題名、所属機関、 氏名、要旨 (150ワード以内)
症例報告	6,000 字 以内	200 字以内	5 語以内	10 点以内	30 以内	題名、所属機関、 氏名、要旨 (150ワード以内)
速 報	1,200 字 以内	—	3 語以内	1 点以内	5 以内	題名、所属機関、 氏名
Letters to the Editor	800 字 以内	—	—	—	—	
総 説	10,000 字 以内	300 字以内	5 語以内	5 点以内	100 以内	題名、所属機関、 氏名
症例に学ぶ	1,600 字 以内	—	3 語以内	適宜	適宜	題名、所属機関、 氏名

(10) 掲載料および別刷：

- a) 掲載料金については料金表を参照する。
- b) トレースおよびカラー写真は別途実費とする。
- c) 希望別刷数は校正刷に明記のこと。別刷は掲載料金金額納入後に著者宛に送付する。

掲載料金表

カテゴリ	掲載料	別刷料金
原 著	無 料	実 費
症例報告	刷上り2頁まで無料 ※超過頁に対して実費を徴収する	実 費
速 報	10,000 円	実 費
Letter to the Editor	_____	_____
総 説	無 料	実 費 ※但し、依頼原稿は除く
症例に学ぶ	10,000 円 ※但し、依頼原稿は除く	実 費 ※但し、依頼原稿は除く

(11) 投稿宛先および問い合わせ

投稿論文には、連絡先を明記し cover letter とともに送ること。

〒104-0061 東京都中央区銀座8-9-13-8F

日本消化器病学会機関誌編集委員会（日消誌）

TEL 03-3573-4297 FAX 03-3289-2359 E-mail: nisshoshi@jsge.or.jp

※投稿に際しては、投稿時チェックリスト（別紙様式2）にて全ての項目をご確認いただき、誓約書・投稿原稿等に同封の上、郵送（書留または配達証明）して下さい。